



※学年だよりは保護者の方にも必ず渡して話題を共有してください

社会保険労務士さんのお話「働くことと社会保険」

ハローワークの方の「仕事の意義についてや自分のためにも挨拶や第一印象が大切である」という話から社会保険労務士さんの話へ、実にぴったりつながった内容で、しくみを知りながら深い学びのできた2週間でした。



1 今回の学習の「目的」を自分で振り返ってみましょう。

- (1)「社会保険」について知る。
- (2)働く人は「守られている」ことを知る。安心して社会へ出て行けるようにする。
- (3)未来の社会は「自分たちが作っていく」ことに思いを馳せる。



2 「社会保険3つ」は「支え合う制度」です。何かすぐに浮かぶことがありましたか。

(1)健康保険

(2)労災保険

(3)雇用保険

そういえば風邪で病院行ったとき、おばあちゃんが「ホケンショウ」を忘れて慌てていたなあ、なぜなんだろう。

おじさんが怪我したとき「ロウサイ」が効くかな」と心配していたなあ。

コヨウって仕事を辞めたら誰でももらえるの

3 「国民年金3つ」のために支払う保険料は「いつからいつまで」「どのくらい」なのでしょう。

(1)老齢年金

(2)障がい年金

(3)遺族年金

“65 歳になった僕の祖父は、生涯にわたって1 年間で 80 万円受け取る老齢基礎年金を受け取っています。ひと月割にするとおよそ 16 万円くらい、郵便局に行って引き落とししています “

“私の知人で、大きな交通事故に遭って障がいが残ったときや身内が亡くなったときに受け取る年金制度などを、ためらわず相談・理解して、しっかり利用しています。 “

“国民年金は 20 歳から 60 歳まで性別・年齢・所得に関係なく定額です。私の兄は 20 歳を超えましたが学生でまだ働いていないので、どう対処しているか聞いて、自分も学びます。 “

お話の後に、アンケートの形でまとめ学習をしました。結果や感想・意見は、後日お知らせします。どのご家庭・世代でも日常的に役立つ話でしたので、そのつど、保護者の方にも質問したり学校の授業で話題にし合ったりするとよいと思います。みなさんが幸せに暮らしていくための大事な「権利」でもあり、またなすべき「義務」も伴った制度です。一緒に勉強していきましょう！

感謝と学びを『お礼状』の形で届けます③ A組

思いやりの心を大切にして仕事に就き、社会を支える大人になろうという気概が感じられます！がんばろう！

●北風吹きすさぶ寒冷の折、大過なくお過ごしでしょうか。(略)

私は講演を聴いて、「仕事」がとても大切だということが、改めて分かりました。「仕事はこれほどまで長い期間やるものだ」と知り、今からどんな仕事に就きたいのか、少しでも考えておいたほうがいいのか、と思いました。そして、せっかくなら「自分の好きなことができる仕事」に就きたいです。お金を稼ぐだけでなく、自分の技術を高めたり、友達や仲間ができたりなど、たくさんのが得られると知りました。(略) A組 女子

●大寒を迎え、寒さが厳しさを増しておりますが、ご清祥にお暮らしてでしょうか。(略)

僕は、仕事をするこの意義が、自己を高めるのではなく、「社会全体を成り立たせるためでもある」と学び、これからの人生を、自分に合った仕事とともに過ごせるようにしたいと思いました。

特に僕は、お辞儀をうまく使い分けられるようにし、会釈、敬礼、最敬礼のそれぞれに気持ちを込めて、人間関係をより良くしたいです。今は使いこなせていませんが、人間にしかできない「思いやりの心」をもって、「コミュニケーションをと

り、「人として」後悔のないようにしたいと思います。(略) A組 男子

●凍みとおるような寒夜の続く折から、ハローワークの皆様、お障りなくお過ごしでしょうか。(略)

少し難しい話も、例えを出して分かりやすく説明をしていただき、貴重な時間を過ごすことができました。

特にAーにはできない「人間特有の能力」については、とても心に残りました。私たちが大人になる頃には、今まで以上に仕事でAー化されます。その中で生き抜いていくには、「人間特有の能力」と言える「相手を思いやる気持ち・心」を、大切にするのだと分かりました。コミュニケーション能力や言葉遣い、第一印象などを、日頃から社会の一員として意識して生活していきたいです。(略)

A組 女子



★★★★☆☆☆☆☆★ 保護者の方へ ★☆☆☆☆★★★★★

○今まで通りの形式ではできないのですが、少し内容や形を変えて、2 学年としての行事、総合的な学習を進めてきました。今回も、職場体験は実施できなかったですが、ハローワーク講演会や社会保険労務士さんのお話などを通じて、「働くこと」や「仕事の大切さ」、「社会保険のしくみ」や「年金について」など、集中して学べるものがたくさんあり、1 人 1 人の意識を変えたことは確かです。大人でも、何度も確認したいことや聞きたいことが数多くありました。1 年生の時からの「行事ごとにクラスがよくなる・よくしていく」という『合い言葉』を最後まで掲げ、誰とでもいい関係を作ろうとする雰囲気を持続できることを願っています。

○先日の「新入生保護者会」を終えて、最上級生となる時が近づいてくるのをさらに感じました。また、2/5(金)付の「部活動の再開について」のお知らせとおり、放課後の活動が保護者の方のご了解の下に、安全に実施できることになりました。万全の体制で毎日を乗り切り、活力のある生活ができるよう尽力したいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

